

教育目標： (1) 自ら考え判断し行動できる人になろう (2) 思いやりのある心豊かな人になろう (3) 心身ともに健康でたくましい人になろう

めざす学校像： 「輝く未来を創造」し、国際社会に進んで貢献できる生徒が育つ学校… ○思いやりのある「豊かな心」を育み、安心して活動できる学校 ○個性や能力を生かし、「確かな学力」を育むことができる学校 ○心身ともに健康で、たくましく生きる力を育むことのできる学校
 めざす生徒像： 個性と創造力豊かな生徒… ○互いを尊重できる人間性豊かな生徒 ○自ら進んで自己実現に向けて学び続けようとする生徒 ○心身ともに健康で、生きがいを持ち自立できる生徒
 めざす教師像： ○共感する姿勢をもち生徒の健全育成に主体的に取り組むことのできる教師 ○創意ある教育活動の推進に意欲的に取り組むことのできる教師 ○高い人権意識感覚を持ち、自ら範となり伝えることのできる教師

領域	中期目標	短期目標	具体的方策	努力指標評価				成果指標評価			
				中間		最終		中間		最終	
				基準		基準		基準		基準	
豊かな心の醸成	人権尊重の理念を基調とした教育を推進し、互いに認め合い、思いやりのある豊かな心を育む。	生徒主体の学校行事等を通し、学級居心地感を高め自己肯定感を育て、いじめの根絶と不登校生徒の減少に努める。	自己肯定感の育成に努め、居心地の良い学級づくりを行う。安心して集団生活を送れるよう、毎学期アセスメントを行い、結果を指導に活かす。 学校いじめ防止基本方針に基づく対応を徹底し、いじめの根絶を目指す。不登校生徒削減に向け、SCやSSWの協力を得ながら、生徒に寄り添った教育相談活動を進め「特別な教科 道徳」の内容や指導法を工夫・改善し、「考える道徳」「議論する道徳」の推進し、適切な評価を実現させる。	○	○	4	アセスメントの結果を指導に生かしている教員が90%以上	○	○	4	学級の居心地がよいと感じている生徒が90%以上
				3	アセスメントの結果を指導に生かしている教員が70%以上	3	学級の居心地がよいと感じている生徒が70%以上				
				2	アセスメントの結果を指導に生かしている教員が50%以上	2	学級の居心地がよいと感じている生徒が50%以上				
				1	アセスメントの結果を指導に生かしている教員が50%未満	1	学級の居心地がよいと感じている生徒が50%未満				
				○	○	4	基本方針に基づき対応し、教育相談活動を進めた教員が90%以上	○	○	4	いじめを防止への丁寧な取り組みを行っている回答した生徒が90%以上
				3	基本方針に基づき対応し、教育相談活動を進めた教員が70%以上	3	いじめを防止への丁寧な取り組みを行っている回答した生徒が80%以上				
				2	基本方針に基づき対応し、教育相談活動を進めた教員が50%以上	2	いじめを防止への丁寧な取り組みを行っている回答した生徒が70%以上				
				1	基本方針に基づき対応し、教育相談活動を進めた教員が50%未満	1	いじめを防止への丁寧な取り組みを行っている回答した生徒が70%未満				
				○	○	4	考え、議論する道徳の授業への工夫を回った教員が90%以上	○	○	4	道徳の授業で主体的に考え、議論に参加できた回答した生徒が90%以上
				3	考え、議論する道徳の授業への工夫を回った教員が70%以上	3	道徳の授業で主体的に考え、議論に参加できた回答した生徒が70%以上				
				2	考え、議論する道徳の授業への工夫を回った教員が50%以上	2	道徳の授業で主体的に考え、議論に参加できた回答した生徒が50%以上				
				1	考え、議論する道徳の授業への工夫を回った教員が50%未満	1	道徳の授業で主体的に考え、議論に参加できた回答した生徒が50%未満				
確かな学力の定着	個性や能力を生かすわかる授業、興味・関心のわく授業の実現に努め、確かな学力の定着を図る。	各教科、領域等で言語活動を充実させ、主体的・対話的で深い学びの充実を図り、生徒の思考力、判断力、表現力を育成する。 GIGAスクール構想によるタブレット端末の活用を更に進め、学習の個別最適化、協働的な学習を推進し、「できた!」「わかった!」が実感できるようにさせる。 放課後、長期休業を利用した補習教室等の開催により、学習の遅れがちな生徒の学びの基礎作りを努める。	○	○	4	発表・討論等を授業に採り入れた授業改善を図った教員が90%以上	○	○	4	授業で考えたことを話し合ったり発表し合う機会があると答えた生徒が90%以上	
			3	発表・討論等を授業に採り入れた授業改善を図った教員が80%以上	3	授業で考えたことを話し合ったり発表し合う機会があると答えた生徒が80%以上					
			2	発表・討論等を授業に採り入れた授業改善を図った教員が70%以上	2	授業で考えたことを話し合ったり発表し合う機会があると答えた生徒が70%以上					
			1	発表・討論等を授業に採り入れた授業改善を図った教員が70%未満	1	授業で考えたことを話し合ったり発表し合う機会があると答えた生徒が70%未満					
			○	○	4	効果的な場面でGIGA端末を生徒に使用させた教員が90%以上	○	○	4	授業はタブレットなどICTを利用し興味を持って分かりやすいと答えた生徒が90%以上	
			3	効果的な場面でGIGA端末を生徒に使用させた教員が80%以上	3	授業はタブレットなどICTを利用し興味を持って分かりやすいと答えた生徒が80%以上					
			2	効果的な場面でGIGA端末を生徒に使用させた教員が70%以上	2	授業はタブレットなどICTを利用し興味を持って分かりやすいと答えた生徒が70%以上					
			1	効果的な場面でGIGA端末を生徒に使用させた教員が70%未満	1	授業はタブレットなどICTを利用し興味を持って分かりやすいと答えた生徒が70%未満					
			○	○	4	補習教室等開催回数が延べ40回以上	○	○	4	授業でわからない所を先生に質問しやすいと回答した生徒が80%以上	
			3	補習教室等開催回数が延べ30回以上	3	授業でわからない所を先生に質問しやすいと回答した生徒が60%以上					
			2	補習教室等開催回数が延べ20回以上	2	授業でわからない所を先生に質問しやすいと回答した生徒が50%以上					
			1	補習教室等開催回数が延べ20回未満	1	授業でわからない所を先生に質問しやすいと回答した生徒が50%未満					
体やかな育	体力・運動能力の向上を図り、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送れる力を育てる。	基本的な生活習慣と結び付けた運動の日常化を推進する。 保健体育の授業や運動部活動を通し、日常生活での意識啓発を行い、生徒の体力・運動能力の回復・向上に努める。	○	○	4	保健体育科授業の体力向上に向けての取り組みが平均60回以上	○	○	4	体力向上や健康的な生活に取り組んでいると回答した生徒が90%以上	
			3	保健体育科授業の体力向上に向けての取り組みが平均50回以上	3	体力向上や健康的な生活に取り組んでいると回答した生徒が80%以上					
			2	保健体育科授業の体力向上に向けての取り組みが平均30回以上	2	体力向上や健康的な生活に取り組んでいると回答した生徒が70%以上					
			1	保健体育科授業の体力向上に向けての取り組みが平均30回未満	1	体力向上や健康的な生活に取り組んでいると回答した生徒が70%未満					
輝く未来の創造	持続可能な社会に向け、開かれた学校づくりや愛校心や郷土愛を育み、所属感・連帯感を養うことで地域との連携や、生徒の社会貢献への意識を高める。	自校及び校区を中心にESD(SDGs)を推進する。 教育課程に職場訪問など地域連携を位置づけるとともに、生徒の地域事業への積極的な参加を呼びかけ、ボランティア活動への社会貢献の意識高揚を図る。 開かれた学校として、地域教育力を積極的に取り入れ、保護者や地域へ、ブログ等を活用し、教育活動理解に向け、積極的に情報を発信する。	○	○	4	教育課程以外で、意識し地域連携に取り組んだ教員が70%以上	○	○	4	地域行事や地域ボランティア活動へ参加した生徒が70%以上	
			3	教育課程以外で、意識し地域連携に取り組んだ教員が60%以上	3	地域行事や地域ボランティア活動へ参加した生徒が60%以上					
			2	教育課程以外で、意識し地域連携に取り組んだ教員が50%以上	2	地域行事や地域ボランティア活動へ参加した生徒が50%以上					
			1	教育課程以外で、意識し地域連携に取り組んだ教員が50%未満	1	地域行事や地域ボランティア活動へ参加した生徒が50%未満					
			○	○	4	ブログの更新回数が、年間140回以上	○	○	4	電子媒体も活用し、保護者に情報が提供されている回答した保護者が90%以上	
			3	ブログの更新回数が、年間120回以上	3	電子媒体も活用し、保護者に情報が提供されている回答した保護者が80%以上					
			2	ブログの更新回数が、年間100回以上	2	電子媒体も活用し、保護者に情報が提供されている回答した保護者が70%以上					
			1	ブログの更新回数が、年間100回未満	1	電子媒体も活用し、保護者に情報が提供されている回答した保護者が70%未満					